

新型コロナウイルス感染症 第5波の徹底的な抑え込みに向けた 愛知・岐阜・三重3県知事共同メッセージ

～これまでにない最大の危機を乗り越えるために～

デルタ株が猛威を振るう新型コロナウイルス感染症「第5波」の大きな影響を受け、東海3県では、新規感染者数がこれまでにない勢いで増加し、過去最高を連日更新するなどの頂上が見えない感染拡大となり、自宅療養者数が増加するなど、大変厳しい状況となっています。こうした状況を踏まえ、東海3県知事は、国に対して早期の緊急事態宣言の発出を要請し、東海3県すべてに対して8月27日から9月12日まで、17日間の緊急事態宣言が発出されました。

東海3県が面的な対応により、過去最大の波を徹底的に抑え込むため、医療・検査体制の確保、ワクチン接種の加速化など、感染拡大防止に全力で取り組んでまいります。皆様におかれましては、これまで以上に感染防止対策の徹底にご協力をお願いいたします。

県民の皆様へのお願い

○不要不急の行動の自粛徹底

- ・感染力の強いデルタ株などの変異株を厳重に警戒し、生活に必要な場合を除き、日中も含め、外出の自粛をしてください。特に、人出の半減を目指して、混雑した場所等への外出、20時以降の外出の自粛を要請します。
- ・路上や公園、河川敷等における集団での飲酒やバーベキューなど、感染リスクの高い行動は自粛をしてください。

○県をまたぐ不要不急の移動自粛

- ・変異株による感染が増加していることを踏まえ、他の地域への感染拡大を防止する観点から、生活の維持に必要な場合を除き、県をまたぐ不要不急の移動は、極力控えてください。
- ・東海3県においても、緊急事態宣言の期間中は、生活の維持に必要な場合を除き、県をまたぐ移動は自粛してください。

○基本的な感染防止対策の徹底

- ・熱中症予防とコロナ対策を両立しながら、換気の徹底・マスク着用・手洗い・手指消毒、人との距離の確保及び体調の管理など基本的な感染防止対策により「感染しない、させない」を徹底してください。
- ・会食・飲食する際は、感染対策が十分講じられたお店で、少人数・短時間で、会話をすることはマスクの着用を徹底してください。

○東京2020パラリンピック競技大会期間中の感染拡大防止対策

- ・パラリンピックの期間中は、東京都をはじめとする開催地域への移動の自粛を強くお願いします。やむを得ず移動する場合は、目的地との直行・直帰など感染防止対策の徹底をお願いします。
- ・パブリックビューイングなど、飲食店等において家族以外と大人数で集まり飲食・飲酒しながら大声で声援するなどの観戦方法は、感染リスクが高まりますので、やめていただくようお願いいたします。

事業者・施設管理者の皆様へのお願い

- ・ 3 県知事からの休業要請又は営業時間短縮要請等の遵守をお願いします。
- ・ 全ての施設で、業種別の感染拡大予防ガイドラインや、3 県知事から地域の特性に応じて個別に依頼している対策も踏まえて、実効性のある感染防止対策をお願いします。
- ・ 出勤者数の7割削減を目指すことも含め、接触機会の低減に向け、休暇取得の促進やテレワーク、ローテーション勤務の徹底をお願いします。また、事業の継続に必要な場合を除き20時以降の勤務を抑制するようお願いいたします。

ワクチン接種の加速化のために

- ・ 市町村の集団接種・個別接種に加え、各県の大規模接種、企業等の職域接種などにより、若い世代や現役世代、妊産婦の方々を含め、より多くの方にワクチン接種を受けていただけるよう取り組んでまいりますので、希望される方は、できるだけ早く接種をお願いします。
- ・ 市町村による接種券の早期発送や市町村・企業等によるVRSへの迅速な登録を呼びかけるなど、引き続き、3県が連携してワクチン接種の加速化に取り組んでまいります。
- ・ SNSなどで科学的根拠に基づかない情報等が広がる事例がみられることから、引き続きワクチンに関する正しい情報が若い世代をはじめとした皆様へ、広く届くよう情報発信に取り組んでまいります。

偏見・差別のない社会をつくるために

- ・ 感染者自身のほか、感染者が発生した団体に属する人、医療従事者、県外から帰省された方等に対する差別・偏見、さらにSNSやうわさ話などデマによるいわれのない差別・偏見は絶対に行わないようにしましょう。
- ・ ワクチン接種は、希望者の同意に基づき行われるものであり、職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対する誹謗中傷、偏見や差別につながる行為は絶対に行わないでください。

2021年8月26日

愛知県知事 大村 秀章

岐阜県知事 古田 肇

三重県知事 鈴木 英敬